

# 定置漁業の持続的発展

～沿岸漁業集落の維持・活性化～

沿岸漁業振興課

## 1. 目指す姿と取組のポイント

【132の沿岸漁業集落について、

**1 集落当たり漁業者が5人以上いる形で維持】**

- 定置漁業経営体の新規参入や、養殖業等の新たな漁業の導入など、沿岸漁業集落の維持・活性化に向けたモデルを構築。

【主な取組の進捗状況】

- 既存の県内定置経営体の規模拡大等を検討。また、132の漁業集落の振興に向けて、当該集落に居住する沿岸自営漁業者の意向を踏まえ、集落に応じた所得向上方策を検討。

## 2. 令和6年度予算における対応

### 定置漁業経営体の規模拡大等

- 収益性の向上に必要な漁船・漁具等のリース方式による導入を支援。  
[助成率] 1/2 [上限額] 300,000千円  
水産業成長産業化沿岸地域創出事業（漁具等リース事業）（国）  
水産業競争力強化緊急事業のうち漁船導入緊急支援事業（漁船リース事業）（国）
- 国の漁船リース事業を活用して高性能漁船を導入し、収益性の向上に取り組む漁業者のリース料負担を軽減し、企業的漁業等の構造改革を加速化。  
[助成率] 漁船建造費の1/20 [上限額] 25,000千円 ※市町村と同率を助成  
【水産業競争力強化漁船導入促進事業 33,000千円（30,000千円）】
- 燃油代等のコスト削減につながる省エネ・省コスト機器等の導入を支援。  
[助成率] 1/2 [上限額] 10,000千円  
【水産業省エネ・省コスト機器等導入支援事業(11補) 60,000千円（123,000千円）】
- 漁業試験船「島根丸」の代船建造により、資源管理や海洋環境に関する調査研究体制を強化し、水産資源の持続的利用を支援。  
【漁業試験船「島根丸」の代船建造事業 48,363千円（10,248千円）】

### 沿岸漁業集落における新たな振興策

- 地域の漁業者グループ（認定漁業者等が構成員）の新ビジネスモデルづくり、戦略販売等の取組を支援。  
[助成率] ソフト：1/2、ハード：1/3 [上限額] 500千円、2,300千円  
【しまねの漁業担い手づくり事業 5,700千円（5,700千円）】
- マーケットインを基本とした産地構想による6次産業化、輸出等の取組を支援。  
[助成率] 基本補助1/2(1/3)。産地の負担を総事業費の25%(1/3)まで圧縮可  
[上限額] 30,000千円/年度以内、50,000千円/3年度以内(25,000千円/2年度以内)  
※( )…更新(深化、高度化の取組)の場合(最大2年間)  
【産地創生事業 180,000千円（170,000千円）】